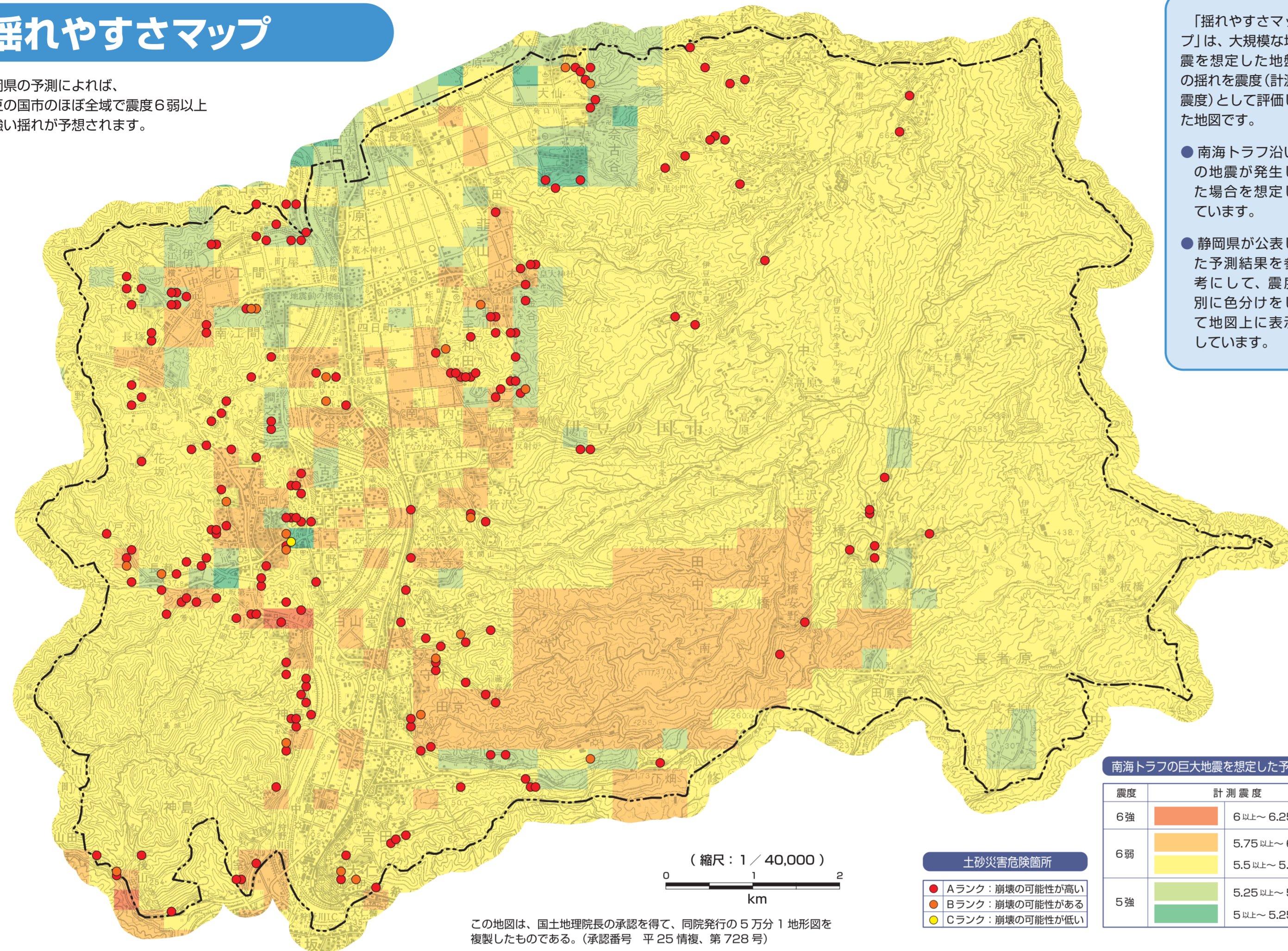


## 揺れやすさマップ

静岡県伊豆の国市のほぼ全域で震度6弱以上の強い揺れが予想されます。



「揺れやすさマップ」は、大規模な地震を想定した地盤の揺れを震度(計測震度)として評価した地図です。

- 南海トラフ沿いの地震が発生した場合を想定しています。
- 静岡県が公表した予測結果を参考に、震度別に色分けをして地図上に表示しています。

南海トラフの巨大地震を想定した予測震度

震度	計測震度
6強	6以上~6.25未満
6弱	5.75以上~6未満
6未満	5.5以上~5.75未満
5強	5.25以上~5.5未満
5弱	5以上~5.25未満

土砂災害危険箇所

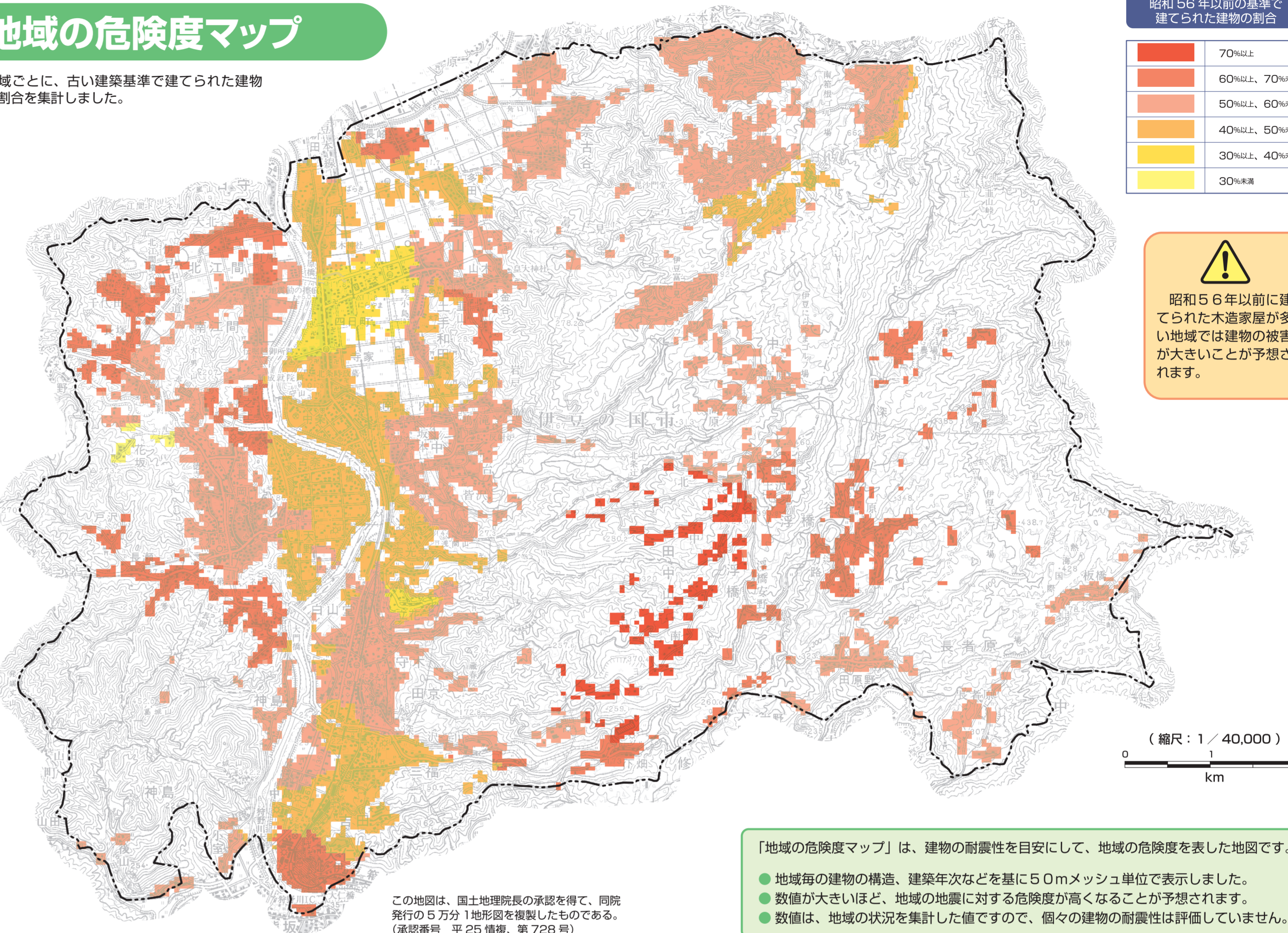
- Aランク：崩壊の可能性が高い
- Bランク：崩壊の可能性がある
- Cランク：崩壊の可能性が低い

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平 25 情報、第 728 号)

(縮尺：1 / 40,000)  
0 1 2 km

## 地域の危険度マップ

地域ごとに、古い建築基準で建てられた建物の割合を集計しました。



昭和56年以前の基準で建てられた建物の割合

70%以上
60%以上、70%未満
50%以上、60%未満
40%以上、50%未満
30%以上、40%未満
30%未満

⚠️ 昭和56年以前に建てられた木造家屋が多い地域では建物の被害が大きいことが予想されます。

「地域の危険度マップ」は、建物の耐震性を目安にして、地域の危険度を表した地図です。

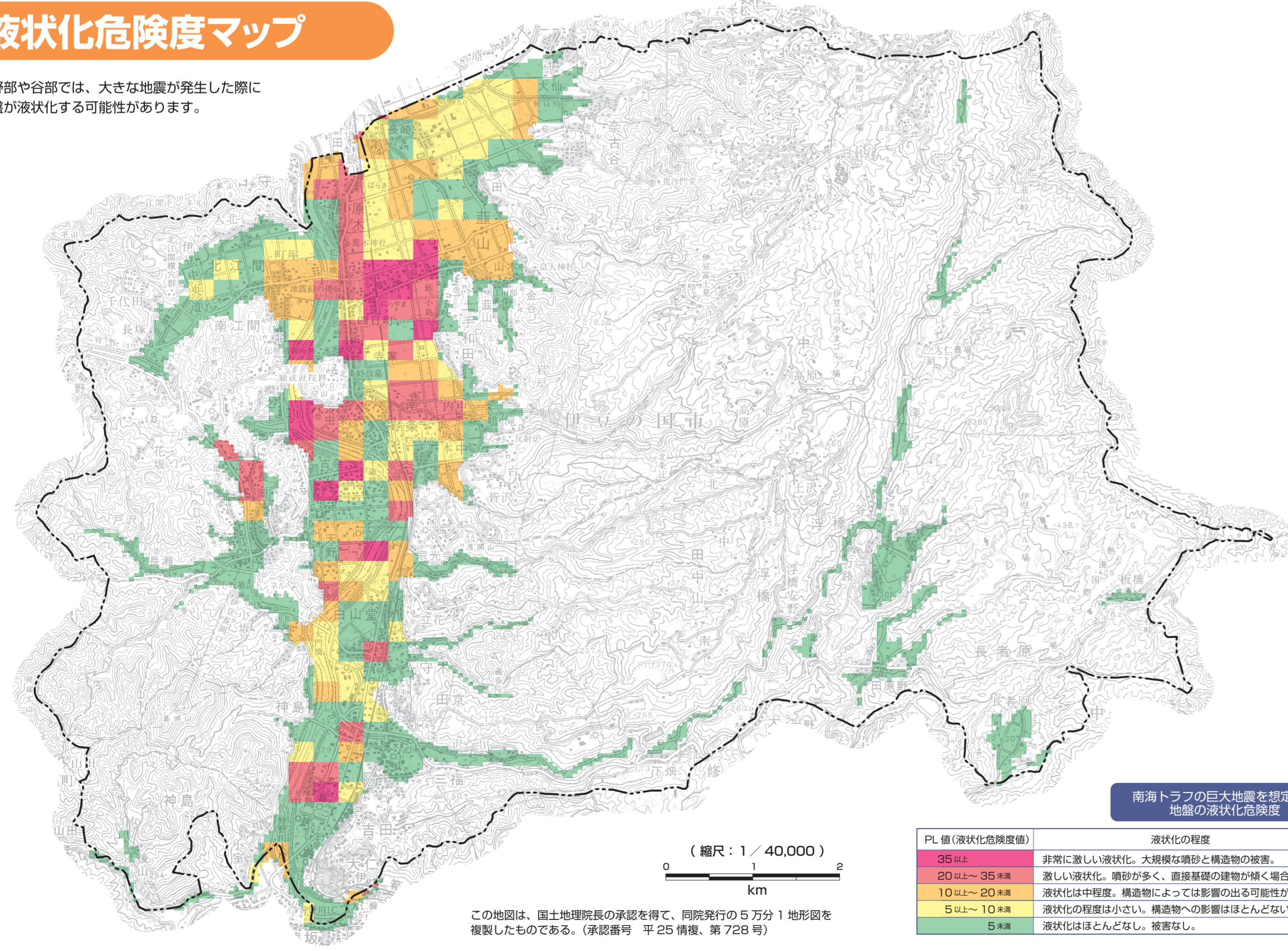
- 地域毎の建物の構造、建築年次などを基に50mメッシュ単位で表示しました。
- 数値が大きいほど、地域の地震に対する危険度が高くなることを予想されます。
- 数値は、地域の状況を集計した値ですので、個々の建物の耐震性は評価していません。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平 25 情報、第 728 号)

(縮尺：1 / 40,000)  
0 1 2 km

## 液状化危険度マップ

平野部や谷部では、大きな地震が発生した際に地盤が液状化する可能性があります。



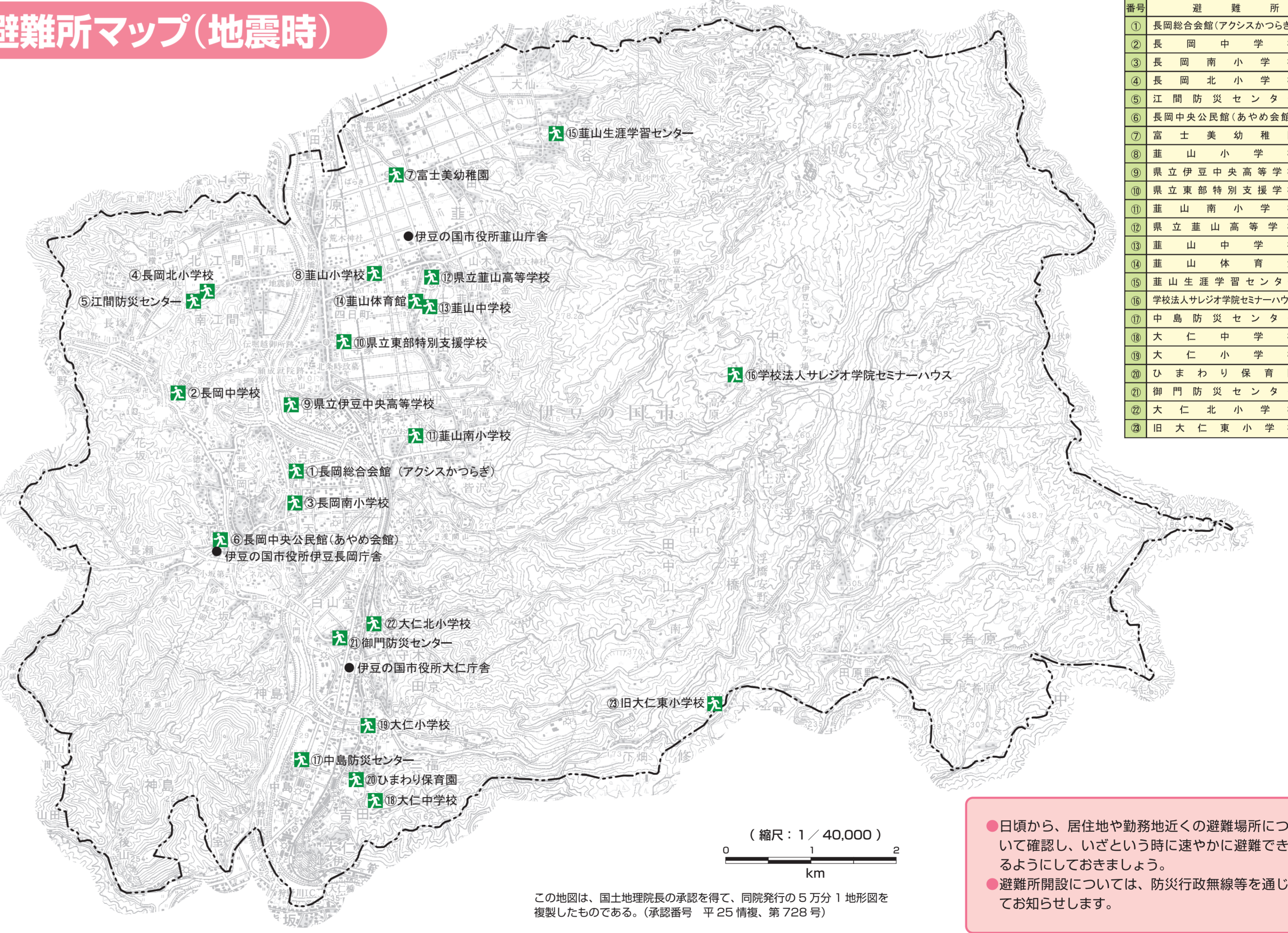
南海トラフの巨大地震を想定した地盤の液状化危険度

PL値(液状化危険度種別)	液状化の程度
35以上	非常に激しい液状化。大規模な噴砂と構造物の被害。
20以上~35未満	激しい液状化。噴砂が多く、基礎基礎の建物が傾く場合あり。
10以上~20未満	液状化は中程度。構造物によっては影響の出る可能性がある。
5以上~10未満	液状化の程度は小さい。構造物への影響はほとんどない。
5未満	液状化はほとんどなし。被害なし。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平 25 情報、第 728 号)

(縮尺：1 / 40,000)  
0 1 2 km

## 避難所マップ(地震時)



避難所

- 長岡総合会館(アクセスからぎ)
- 長岡中学校
- 長岡南小学校
- 長岡北小学校
- 江間防災センター
- 長岡中央公民館(あやめ会館)
- 富士美幼稚園
- 長岡小学校
- 県立伊豆中央高等学校
- 県立東部特別支援学校
- 長岡南小学校
- 県立長岡高等学校
- 長岡中学校
- 長岡小学校
- 長岡総合会館(アクセスからぎ)
- 長岡南小学校
- 長岡中央公民館(あやめ会館)
- 伊豆の国市役所伊豆長岡庁舎
- 大仁北小学校
- 御門防災センター
- 伊豆の国市役所大仁庁舎
- 大仁小学校
- 中島防災センター
- ひまわり保育園
- 大仁北小学校
- 旧大仁東小学校

● 日頃から、居住地や勤務地近くの避難場所について確認し、いざという時に速やかに避難できるようにしておきましょう。

● 避難所開設については、防災行政無線等を通じてお知らせします。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平 25 情報、第 728 号)

(縮尺：1 / 40,000)  
0 1 2 km